**NewPJ　シリーズ学習会**

**主催　北大農NewPJ（リスコミ職能教育プロジェクト）**

**協力　札幌消費者協会　他**

  

旧ポプラ並木　　　　　　工事中の温室を含む棟　　　　　　　農学部正面

**今年度のテーマ　：　農作物の育種って何？**

**12月10日**

**第2回　「育種の長い歴史・お豆の話」**

【日時】　12月10日（水）12：00～15：15

　　　　　　　　　　　　　　　　　ランチミーティング12：00～12：45

　　　　　　　　　　　　　　　　　学 習 会 13：00～15：15

【会場】　北海道大学農学部　5階　中講堂（札幌市北区北9条西9丁目）

【講師】　阿部　純 先生　　植物遺伝資源学研究室　教授

前回　　　11月17日（月）12：00～15：15

遺伝学・育種の四方山話（農学研究院教授　貴島祐二先生）

次回以降　12月13日（土）10：00～15：00

ミニフォーラム「GM作物に対する多様な考え方を知る」

　　　　　　　　　　　 （農業環境技術研究所主任研究員　芝池博幸先生）4階大講堂

1月23日（金） 新しい育種技術NBTって何？～非GM?／GM？

　　　　　　　　　　　　 　　（茨城大学教授　立川雅司先生）

**＝本日の進行について＝**

12：00～12：45　 NewPJと講師プロフィール紹介後にランチ

　　　　　　　　　ミーティング12：30～12：45～説明：温室・学習会役割分担

　　　　　　　　　院生4人　香月遼、林隆文、杉澤駿、福澤萌

休憩

13：00～15：15　開始の挨拶の後に学習会

1時間くらい　◆お話を聴く

20分くらい　◆グループで話す　　・・・3グループ

14：20～15：00（40分くらい）

◆先生に聞く

　　　　　　１グループにつき合計10分程度（5分☓2回）　～　30分

　　　　　　残り10分で、聞き足りないことを自由に聞く。

15：00～15：15（阿部先生退室後、15分以内で）

　　　　　　　　　 ◆書きましょう・・・次回、名前を除いて、まとめて紹介します。

（感想‣分かったこと‣難しかったこと‣疑問や質問‣もやもや）

　15：15　　　終了

**講師　阿部　純 先生**

**北海道大学大学院　農学研究院　応用生命科学部門**

**育種工学分野　植物遺伝資源学研究室　教授**

**ダイズの開花性、耐湿性、耐乾燥性などの環境**

**に対する適応性の分子遺伝学的研究を進めて**

**おられます。研究材料には、日本各地から収集**

**した野生祖先型であるツルマメもあるそうです。**

**出身地～　新潟県　　1954年生まれ**

NewPJ ＝リスコミ職能教育プロジェクト期間　2014．10　～　2019．03

文部科学省リスクコミュニケーションのモデル形成事業H26年度採択プロジェクト

プロジェクト代表　小林国之（北海道大学大学院農学研究院 助教）

　　　　　　　　実行委員会事務局　吉田省子（同 客員准教授）

NewPJは、大学（研究者や大学院生）と一般の人々が相互の学習と交流

を通して協力し合うなら、リスク問題を双方にとって身の丈に合った形で

考える場ができるかもしれない、と考えました。一方的な宣伝や説得の場

でも、合意形成を目的とする場でもなく、「学びの場」「問題を共に考える場」

を理想とします

連絡先　　電話＆FAX　011－706－4936（協同組合学プロジェクト室）

　　　　　E-mail hirakiyo@agecon.agr.hokudai.ac.jp